

# 5つの評価項目と 選考方法について

## 大学入試で求められる「学力の3要素」

受験生一人ひとりの能力や経験を、「学力の3要素」の全ての側面から評価します。

- 「知識・技能」
- 「思考力、判断力、表現力」
- 「主体性、多様性、協働性」

「学力の3要素」は、将来みなさんが企業や地域で多様な人々と仕事をしていくために必要な社会人基礎力（「前に踏み出す力」、「考え抜く力」、「チームで働く力」）と連携しています。新たな大学入試は、未来の社会を支える人材育成につながっているのです。

## 学力だけではなく多様な学習成果を評価

愛知みずほ短期大学では、アドミッション・ポリシー（P.10）に即した5つの評価項目を設け、学力試験だけでは測ることのできない能力や活動を評価する入試を実施しています。それぞれの評価項目と選考方法をしっかり確認し、自分の得意なところを活かせる入試方式でチャレンジしましょう。



学力だけでなく  
高校でがんばったことや  
やる気も  
評価されるのね



## 5つの評価項目



# 建学の精神 アドミッション・ポリシー 学科・専攻・コースの求める学生（像）

Check!

アドミッション・ポリシーでは、「どんな学生さんを求めているのか」が書かれています。この内容が入試のポイント（P.09）にある評価項目と結びついています。

## ■ 建学の精神

「保健衛生の学びを基に科学的思考のできる女性の育成」

## ■ 本学が求める学生（アドミッション・ポリシー ①～⑤）

本学は、知的で心豊かな女性を育成するための教育目標を定めています。本学への入学に際しては、基本姿勢である教育目標を理解していることを必須とし、向学心に富み、探究心が旺盛で、かつ修学後、社会に貢献することを強く意識している人を求めています。本学の教育目標を達成するために、具体的に下記のことを求めます。

このような入学者を適正に選抜するために、多様な選抜方法を実施します。

- ① 高等学校の教育課程における基礎的な知識・技術を修得している。
- ② 身近な問題について、自ら考え、その結果を表現し、第三者にわかり易く説明することができる。
- ③ 学びたい専門分野、就きたい職業分野で修得した知識や経験を社会で活かしたいという目的意識と意欲がある。
- ④ 協力・協調を大切にし、相手の立場を理解しようと努力できる。
- ⑤ 志望する区分の特徴と自分の興味関心の関係をよく理解している。

## ■ 学科・専攻・コースの求める学生（像）

### 生活学科 食物栄養専攻

- ① 食品・栄養など食生活に関して興味のある人
- ② 食に関する向学心・研究心のある人
- ③ 食生活を通して人々の健康づくりに貢献したいという強い意欲をもつ人

### 生活学科 生活文化専攻（養護教諭コース）

- ① 子どもの心身の健康に関して興味のある人
- ② 健康な社会づくりに関する、向学心・研究心がある人
- ③ 健康に生きるための知識、技術を生かし、積極的に社会貢献したい人

### 生活学科 生活文化専攻（オフィス総合コース）

- ① ICTの活用に興味・関心のある人
- ② チームワークを尊重し、人とのコミュニケーションを大切にできる人
- ③ 健康に生きるための知識、教養を仕事に活かし、健康社会づくりに寄与したい人

### 現代幼児教育学科

- ① 子どもとの関わりに喜びを感じる人
- ② 協力・協調を大切にし、保育・幼児教育に関する向学心・研究心がある人
- ③ 将来、保育者・教育者として社会に寄与したい人